

第61回北海道小児循環器研究会

開催日：平成25年11月23日土曜日

会場：KKRホテル札幌

1. ファロー四徴術後患者における心エコーによる右心機能評価

札幌医科大学小児科

春日亜衣, 堀田智仙, 畠山欣也

当科で施行したファロー四徴術後患者の心臓超音波検査結果を米国心エコー図学会の右心機能評価のガイドラインに準じて評価した。症例は6例, 年齢は23±11才, 心内修復術は月齢25±13か月で行われていた。結果はTAPSE 17.1 ± 5.3 mm, S' 8.8 ± 2.1 cm/s, RVFAC $37.9 \pm 5.7\%$ であった。右室全体の描出が難しく評価が困難な項目もあった。

2. 不整脈外来開設後近況報告

北海道大学 小児科

泉 岳, 阿部二郎, 古川卓朗, 山澤弘州, 武井黄太, 武田充人

北海道大学 循環器外科

橘 剛, 加藤信康, 浅井英嗣

当院では2013年度より不整脈外来を開設した。新規フォローは21名(正常心のAVNRT, AT, Brugada, LQTS, sustainedVT 各1名とWPW, CPVT, nsVT 各2名, 先天性心疾患関連不整脈10名)。アブレーション施行5例を中心に近況をご報告する。

3. ファロー四徴症根治術後遠隔期の検討

手稲溪仁会病院 心臓血管外科

八田英一郎, 氏平功祐, 西岡成知, 長谷川幸生, 丸山隆史, 山田陽, 栗本義彦,

中西克彦, 酒井圭輔

手稲溪仁会病院 小児循環器科

佐々木康, 衣川佳数

ファロー四徴症根治術にtransRA&PArepair+miniRVOTotomyを採用し可及的に肺動脈弁輪温存を目指した1996年以降の症例で5年以上経過した症例について検討し報告する。

4. 心室中隔欠損閉鎖術後に発生した器質化血栓の一例

北海道立子ども総合医療療育センター 心臓血管外科

萩原敬之, 石川成津矢

北海道立子ども総合医療療育センター 小児循環器科内科

笹岡悠太, 長谷山圭司, 高室基樹, 横澤正人

札幌医科大学心臓血管外科

柳清洋佑

心臓内器質化血栓は他の心臓腫瘍との鑑別に苦慮する. 今回心室中隔欠損閉鎖術後2年目に発症した右室内器質化血栓の症例を経験したため報告する.

5.3 0周年特別記念講演

『生物と酸素』

介護老人保健施設葵の園

小田原(前横浜市立大学第一外科教授), 高梨吉則先生

すでに心臓血管外科医としての現場の仕事から離れて7年以上が過ぎている. そんな私が心臓血管外科の話をするのは現場で活躍されている皆様には昔話を聞くことになってしまい, 折角このような機会を与えて頂いた趣旨に沿わないと考えました. それでは最近, 私はお年寄りをみる機会が多くなりまして, そんななかで興味を引かれているヒトの寿命とか, 長寿とかについて話してみようと考えたところ, 酸素の問題が浮かび上がって参りました. 普段, 何の気なしに息を吸うことで, 空気中の酸素を吸い込み, それぞれの細胞に酸素が届けられて栄養素の酸化で私たちは生きるためのエネルギーを得ているわけです. しかし, あまりにも身近に存在しているために空気と同じようにその重要性はあまり意識していないのが事実かと思えます.

酸素についてはいくつかの疑問があります.

- (1)酸素とはそもそもどんな物質なのか,
- (2)ヒトはなぜエネルギーを作るのに酸素を使うのか,
- (3)ヒトの老化と酸素は関係するのか,
- (4)活性酸素, 抗酸化酵素とはどんなものか,

といったことを中心に生物の進化を含めて酸素について皆様と考えてみたいと思います.